

ものづくり こうか

NO. 1

製造品出荷額は県下1位
「甲賀市の工業」

市内には、現在11の工業団地があり、近畿と中部の中間に位置する地理的条件や新名神の開通により、企業立地が進んでいます。企業数、出荷額ともに



▲ 新春セミナーの様子

市内の工場では、私たちがよく使う生活用品やいろいろな部品など、意外と知られていない製品が作られています。今月から「ものづくりこうか」を連載、甲賀のものづくりを支える企業をご紹介します。

第1回目は、ものづくり企業が加盟する甲賀市工業会について紹介します。

増加しており、当市の製造品出荷額は7500億円を超え、県下で1位（平成19年工業統計）と、ものづくりのまち甲賀が確立されつつあります。

ものづくり企業のネットワーク 「甲賀市工業会」

産業都市としての発展を続ける甲賀市の中核として、平成19年7月、甲賀市工業会が設立されました。現在、市内に事業拠点をもち93の企業が入っています。

工業会では、企業の経営基盤強化をはじめ、会員企業が知恵を出し、力を

合わせて工業の発展に取り組まれています。市では、工業の振興と協働のまちづくりを支えていただいている工業会に期待を寄せ、ともに手を携えて活力あるまちづくりを進めます。

工業会をPR「甲賀ボン蔵」

マスコットキャラクターの「甲賀ボン蔵」は、信楽焼や甲賀流忍者にちなんで、忍者装束に身を包んだタヌキをイメージしています。



甲賀ボン蔵
© 2008 甲賀市工業会

問い合わせ 甲賀市工業会事務局（企業立地対策室）

☎ 65 - 0709 ☎ 63 - 4087

甲賀市の将来像

「人 自然 輝きつづける あい甲賀」

- 生活の安心感をみんなで育てる
- 自然環境を大切にし、暮らしの豊かさにつなぐ
- 安全で快適な生活の基盤を整え、まちの活力を高める
- 地域の特性を活かし、元氣な産業を伸ばす
- たくましい心身と郷土への誇りをもつ人を育てる

甲賀市総合計画基本構想

まちづくりの5つの目標

今月の納税等

- 国民健康保険税（1期）
- 保育料
- 介護保険料（1期）
- 水道料金・簡易水道料金

納期限は4月30日（木）です。

市税等の納付には、便利な「口座振替」をご利用ください。

広報あい こうか

2009.4.15発行 2009年 4月15日号
[No.92]

編集
発行

甲賀市役所

〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 FAX 0748-63-4554

市民窓口センター

甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-62-1621 FAX 0748-63-4086

土山支所

甲賀市土山町北土山1715番地
☎0748-66-1101 FAX 0748-66-1564

甲賀支所

甲賀市甲賀町相模173番地1
☎0748-88-4101 FAX 0748-88-3104

甲南支所

甲賀市甲南町野田810番地
☎0748-86-4161 FAX 0748-86-8029

信楽支所

甲賀市信楽町長野1203番地
☎0748-82-1121 FAX 0748-82-3415

「広報あい こうか」がホームページでも
ご覧いただけます！

▶ 甲賀市ホームページ

<http://www.city.koka.shiga.jp/>

『広報あい こうか』の名称は市民憲章のそれぞれの頭文字を並べてできる「あい こうか」から名付けています。市民憲章とともに皆さんに親しまれる広報紙をめざします。

編集 後記

今回、初めて斎王群行の取材に行きました。

これまでではポスターなどから見た想像の世界でしたが、その場に立つと、一行の色鮮やかな衣装やゆったりした動き、雅楽の音色など、祭りを盛り上げるいろんな要素が目や耳から入ってきます。また、陰で支えるスタッフや沿道の人の多さにも驚きました。

斎王さんには、同性の私も思わず見とれ、多くのカメラマンがレンズを向ける気持ちがわかる気がしました。終始きりっと口を結んでいた斎王さんですが、全ての儀式が終わり、記者の取材に笑顔を見せていたのが印象的でした。

最後に、穏やかな春の日の一コマに写るこの群行、実際は冷たい風の吹く中での催しとなり、参列者の皆さんには写真ではお伝えできないご苦労があったようです。 ㊟